

令和4年度・5年度
奈良県内古文書所在確認調査報告書

奈良県文化・教育・くらし創造部
文化財保存課
2024

凡 例

- ・本書は、令和４年度に実施した、なら歴史芸術文化村未指定文化財調査内の古文書調査および令和５年度に実施した、文化財保存課「奈良県内古文書所在確認調査事業」の調査報告書である。
- ・本書には、令和４年８月から令和５年１１月までの期間に現地調査を実施した古文書８２件のうち７９件についての報告を掲載した。なお、残り３件については、追加調査を要すると判断し、本書には掲載していない。
- ・現地調査に当たった調査員及び事務局職員は下記のとおりである。

調査員 井岡 康時（奈良大学文学部教授）

河内 将芳（奈良大学文学部教授）

木下 光生（奈良大学文学部教授）

外岡慎一郎（奈良大学文学部教授）

幡鎌 一弘（天理大学文学部教授）

村上 紀夫（奈良大学文学部教授）

事務局 山田 淳平（奈良県文化財保存課主査） 令和４年度・５年度

大島 佳代（奈良県文化財保存課会計年度任用職員） 令和５年度

市町村担当者等が同行した場合は、参加者を報告書本文の「調査者」欄に記載した。なお、所属はそれぞれ調査日当時のものである。

- ・本書は、調査員および事務局職員が分担して執筆した。「調査の概要」は事務局が執筆し、「古文書解説」は原則として調査員が執筆した。
- ・本書の編集は、奈良県文化・教育・くらし創造部文化財保存課で行った。

目 次

凡例

1, 調査の概要	1
2, 調査の方法	1
3, 令和4年度・5年度に実施した調査	2

古文書解説	8
-------------	---

《奈良市》

徳地恵男氏所蔵文書	10
藤林一元氏所蔵文書	14
公納堂町有文書	17
行者講所有文書	19
中筋町有文書	21
西方寺所蔵文書	24
油阪町有文書	26
北半田西町有文書	28
平野要一氏所蔵文書	29

《桜井市》

船谷晴夫文書	31
河西宮座文書	34
外山区有文書	36
忍阪宮座文書	38
廣吉壽彦文書	41
大福吉備区有文書	43
東新堂区有文書	45
川谷一寿文書 附、念仏講文書	47
吉備区有文書	50
高瀬直孝文書	52
中西正光文書	54
梅咲直昌文書（梅咲家文書）	56
栢木喜一文書	58
高田区有文書	60

山本義男文書	62
八井内区有文書	64
廊坊家文書	66
出雲区有文書	70
岩坂頭屋文書 附、岩坂区有文書	72
小夫嵩方区有文書	78
太田順康文書	81

《御所市》

永田家文書	83
森元家文書	86
岡田家文書	89
落合氏所藏文書	93

《平群町》

平群村役場文書（町役場移管分）	97
平群村役場文書（教育委員会移管分）	98
平群村方文書	99
村社仁史古書購入文書	100
平群町立図書館所藏地域資料	101
櫛原区有文書	102
新家区有文書・浅野家文書	105
三里区有文書	108
城山家文書	111
平等寺北川家文書	113
平等寺谷川家文書	114
藤田家文書	115
北川家文書 附、春日講文書	118
栗坪区有文書	121
福貴畑区有文書	123
坂野家文書	126
福貴畑森田家文書	128
椿井下河原家文書	129
平群神社宮惣代家所藏文書	131
信貴山千手院文書	134

《田原本町》

浄照寺文書	137
本誓寺文書	139
大網区有文書（大網自治会所蔵文書）	141
新葉雅司文書	144
伊与戸区有文書	147
駒井啓二文書	150
守屋広尚文書	152
藤本保文書	155
教安寺文書	157
市川正昭文書	159
笹村昭夫文書	161
田原本町宮古吉村家旧蔵下張文書	163

《王寺町》

土谷あきら文書	166
榎詮文書	168
松浦敦子家文書	170
西上昇文書	171
保井裕子家文書	173
池内修文書 附、八日講文書	175

《河合町》

広瀬神社文書・樋口俊夫家文書	178
上村克弥文書	181

1, 調査の概要

・調査の経緯と目的

奈良県内には、多くの歴史的な古文書が残されている。それらは、地域の歴史や文化を知る上で最も基本となる歴史資料である。

こうした古文書については、県内各市町村による自治体史編纂を中心として、研究機関等による調査が進められてきたが、編纂・調査終了後の追跡調査はなされていないものが多い。なかには、編纂・調査から相当の年数が経過し、所有者の代替わりや転居等によって円滑に継承されていない場合もあり、その現状確認は大きな課題となっている。

また、奈良県においては、昭和 52 年度～53 年度にかけて古文書所在確認緊急調査を実施し、成果報告として『奈良県古文書目録』（奈良県教育委員会、1979 年刊）を刊行している。ただし、当時調査対象となったのは、奈良市・大和郡山市・五條市・御所市・生駒市・三郷町・斑鳩町・安堵村（現安堵町）・高取町・下市町・下北山村の 11 市町村（古文書群数 79 件）にとどまっており、全県的な調査には至っていない。

そこで、将来の古文書の適切な保存と活用策を講じる基礎データとするため、古文書の所在・現状等の情報把握を実施する。

この調査では、県内の古文書の基本的な所在情報（所在地・所有者・数量・主な内容・保管状況等）を広く概括的に把握することを主眼とする。調査結果は市町村に提供し、今回の調査を起点として、詳細調査・悉皆調査へと接続していくための基礎資料として活用されることを意図するものである。

・調査対象

基本的な調査対象は、平成 26 年度～27 年度にかけて奈良県教育委員会文化財保存課の文化財総合調査事業において作成した「奈良県地域別古文書群データベース（暫定版）」（非公開、以下「データベース」という）に登載の古文書 2,875 件である。市町村ごとの件数の内訳を【参考資料 1】に掲げる。

データベースは、県内市町村の自治体史や、各調査機関等による古文書に関する調査報告書等からデータを収集し、地域ごとの古文書群数を集成したものである。

また、データベース未登載のものであっても、市町村や所有者からの情報提供によって所在が明らかとなった古文書については、あわせて調査対象としている。

2, 調査の方法

調査は、アンケート調査、現地調査の二段階によって実施することとする。

・ アンケート調査

古文書所有者を対象に、古文書の現状確認のアンケート調査を実施する。アンケートは市町村をとおして所有者に送付し、所有者から県事務局へ直接返送するものとする。なお、アンケートの集計結果については、適宜当該市町村に共有する。

アンケートの様式は【参考資料 2】のとおりである。アンケートの内容は、所有者の連絡先等の情報及び、古文書所蔵の有無のみを問うものとする。

・ 現地調査

アンケートの回答があった所有者に対して、県事務局より順次電話による所蔵状況の聞き取りを行い、調査の可否を確認する。なお、電話連絡については、「所蔵あり」の回答があった所有者だけでなく、「所蔵なし」「不明」と回答した所有者に対しても同様に実施する。

電話連絡の結果、調査が可となった所有者から順次現地調査を行う。現地調査は、県事務局より依頼した調査員が、県職員同行の上で実施する。また、適宜所在市町村の担当職員の協力を得る。調査員は古文書の現状について所定の様式（【参考資料 3】）に従って調書を作成し、必要に応じて資料の撮影を行う。作成した調書及び写真データは県に提出する。

なお、現地調査では、文書群全体の数量・内容・保管状況等の概況を把握するものとする。

・ 報告書作成

アンケート調査・現地調査を踏まえ、各文書群ごとに報告書を作成する。報告書は原則として現地調査に当たった調査員が執筆し、古文書の概要を記載するものとする。記載項目は後掲「古文書解説 凡例」のとおりである。

3. 令和 4 年度・5 年度に実施した調査

令和 4 年度は桜井市の 1 市、令和 5 年度は奈良市・桜井市・御所市・平群町・田原本町・王寺町・河合町の 7 市町を調査対象とした。

令和 5 年 12 月末日時点での調査状況を集計したものを【集計表】として掲げる。本表の見方は次のとおり。

調査対象数…令和 5 年 12 月末日集計時点で、市町村に対してアンケート送付を依頼したデータベース登録古文書群数。

アンケート送付…アンケートを送付できた古文書群数。

回答…アンケートの回答を得ることができた古文書群数。なお、「有」には、アンケートの返送・電話連絡・調査先での聞き取り・自治体による連絡等で該当古文書に関する何らかの回答が得られたものを計上した。

所蔵状況…アンケートでの設問「別紙記載の古文書は、現在もそちらで保管されていますか？」に対する回答を集計した。「はい」を「有」、「いいえ」を「無」、「わからない

い」を「不明」として計上した。なお、1つの文書群で回答が複数ある場合（一部「有」で一部「不明」など）、有→不明→無の優先順位で計上した。

現地調査数…集計時点までに現地調査を実施できた古文書群数。所蔵状況が「無」や「不明」の場合でも現地調査の結果古文書の存在が確認できた場合もあり、それぞれの回答ごとに調査件数を記入している。

調査数合計…集計時点までに現地調査を実施できた古文書群の総数。データベース未掲載だが、調査の過程で存在が明らかとなり、現地調査を実施した古文書群については、その件数を本欄に「+〇〇」として記載した。

各欄のパーセンテージについては、調査対象数を母数として割合を算出した。なお、この数値はあくまで令和5年12月末日時点での暫定値であり、今後もアンケート送付や現地調査を継続して実施していくことによって、数値は変動していくものである。

各古文書群の概要については、後掲「古文書解説」を参照されたい。

【集計表】令和4年度・5年度調査結果集計

市町村名	令和5年12月末日時点 調査対象数	アンケート送付		回答		所蔵状況		現地調査数	調査数合計
奈良市	77 (100%)	送付可	71 (92%)	有	41 (53%)	有	33 (43%)	8 (10%)	8 (10%) + 1
						無	1 (1%)	0	
						不明	7 (9%)	0	
		無	30 (39%)						
		連絡先不明	6 (8%)						
桜井市	119 (100%)	送付可	53 (45%)	有	44 (37%)	有	21 (18%)	14 (12%)	21 (18%) + 3
						無	4 (3%)	0	
						不明	19 (16%)	7 (6%)	
		無	9 (8%)						
		連絡先不明・未送付	66 (55%)						
御所市	69 (100%)	送付可	44 (64%)	有	26 (38%)	有	14 (20%)	5 (7%)	8 (12%)
						無	2 (3%)	0	
						不明	10 (15%)	3 (5%)	
		無	18 (26%)						
		連絡先不明	25 (36%)						

平群町	96 (100%)	送付可	59 (61%)	有	58 (60%)	有	14 (15%)	12 (12%)	27 (28%) + 10
				無		無	19 (19%)	0	
				不明		不明	25 (26%)	15 (16%)	
		無	1 (1%)						
	連絡先不明	37 (39%)							
田原本町	119 (100%)	送付可	54 (45%)	有	26 (22%)	有	18 (15%)	11 (9%)	12 (10%) + 1
				無		無	1 (1%)	0	
				不明		不明	7 (6%)	1 (1%)	
		無	28 (23%)						
		連絡先不明・未送付	65 (55%)						
王寺町	26 (100%)	送付可	24 (92%)	有	21 (81%)	有	16 (62%)	7 (27%)	7 (27%) + 1
				無		無	4 (15%)	0	
				不明		不明	1 (4%)	0	
		無	3 (11%)						
		連絡先不明	2 (8%)						
河合町	24 (100%)	送付可	18 (75%)	有	10 (42%)	有	3 (13%)	3 (13%)	5 (21%)
				無		無	2 (8%)	2 (8%)	
				不明		不明	5 (21%)	0	
		無	8 (33%)						
		連絡先不明	6 (25%)						
合計	530 (100%)	送付可	323 (61%)	有	226 (43%)	有	119 (23%)	60 (11%)	88 (17%) + 16
				無		無	33 (6%)	2 (1%未満)	
				不明		不明	74 (14%)	26 (5%)	
		無	97 (18%)						
		連絡先不明・未送付	207 (39%)						

※データベース未登録分を含む調査数総計
104件

※「アンケート送付」「回答」「所蔵状況」「現地調査数」「調査数合計」は、いずれも令和5年12月末日時点での数値である。
※小数点以下は四捨五入した（合計値が合わない場合は、繰り上げ・繰り下げ等若干の調整を行なった）

【参考資料1】市町村ごとの「奈良県地域別古文書群データベース（暫定版）」登録古文書件数

	市町村	データベース掲載 古文書群数		市町村	データベース掲載 古文書群数
1	奈良市	326	21	宇陀郡曽爾村	27
2	大和高田市	133	22	宇陀郡御杖村	6
3	大和郡山市	110	23	高市郡高取町	38
4	天理市	183	24	高市郡明日香村	31
5	橿原市	157	25	北葛城郡上牧町	17
6	桜井市	144	26	北葛城郡王寺町	26
7	五條市	119	27	北葛城郡広陵町	63
8	御所市	69	28	北葛城郡河合町	24
9	生駒市	92	29	吉野郡吉野町	50
10	香芝市	81	30	吉野郡大淀町	26
11	葛城市	152	31	吉野郡下市町	29
12	宇陀市	150	32	吉野郡黒滝村	32
13	山辺郡山添村	119	33	吉野郡天川村	26
14	生駒郡平群町	96	34	吉野郡野迫川村	16
15	生駒郡三郷町	13	35	吉野郡十津川村	105
16	生駒郡斑鳩町	35	36	吉野郡下北山村	16
17	生駒郡安堵町	52	37	吉野郡上北山村	10
18	磯城郡川西町	56	38	吉野郡川上村	35
19	磯城郡三宅町	26	39	吉野郡東吉野村	49
20	磯城郡田原本町	136	合計		2875

【参考資料2】古文書所在調査アンケート用紙

古文書所在調査アンケート

このアンケートは、県内市町村史を編さんする際等に、古文書を調査させていただいた所蔵者様を対象に、奈良県文化財保存課が、文化財保護を目的とする史料所在確認のために行うものです。下記の質問につきまして、可能な範囲でお答えください。なお、回答により得られた情報は、文化財保護の目的以外には使用しません。

1 現在、古文書を所蔵されている方の情報について、以下の欄に御記入ください。

文書名	
回答者(ふりがな)	
所蔵者(ふりがな)	
住所	〒
電話番号	(自宅) (携帯)
メールアドレス	

2 別紙記載の古文書は、現在もそちらで保管されていますか？
 該当の番号に○を付け、必要に応じて（ ）内に御記入ください。

(1) はい

(2)いいえ 理由()

(3)わからない 理由()

3 その他、古文書の保管等について特記事項があれば、御記入ください。

ご協力ありがとうございました

【参考資料3】古文書所在確認調査票様式

古文書所在確認調査票

調査日	
調査員名	

文書群名						文書番号			
アンケート情報	所蔵者 (回答者)	氏名			住所 〒				
		電話							
		携帯電話			メール				
	所蔵の有無								
理由	不明				その他				
史料概要	数量	約() 箱、 約() 点			保管場所	屋敷(母屋・はなれ) 土蔵			
	主な内容					その他()			
	調査歴	有 無 不明			保管状況	木箱 紙箱 プラ箱			
		()				その他()			
	状態	良 普通 難							

調査員所見	
・史料の内容に関すること	・史料の保存に関すること
・史料の活用に関すること	・その他